

公益充実資金の明細

新別表A(5)-1関係

1. 公益充実資金の前年度末明細

2024年度末				
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	残高
研修センター取得積立資金	資産	2026年度	15,342,000 円	円
総合医療会館建替積立資産	資産	2025年度	1,926,000 円	円

2. 公益充実資金の2025年度末明細

2025年度末					
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高
1,080,491,883 円		1,926,000 円	0 円	10,492,234 円	1,089,058,117 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考
研修事業の充実	資産	2026年度	210,000,000 円	2,592,000 円	目的変更のため研修センター取得積立資金より名称変更
会員の利便性向上のためのICT化	資産	2026年度	71,000,000 円	6,000,000 円	目的変更のため研修センター取得積立資金より名称変更
看護職関連のイベントの充実	資産	2026年度	130,000,000 円	6,750,000 円	目的変更のため研修センター取得積立資金より名称変更
総合医療会館建替・大規模修繕	資産	2026年度	548,978,369 円	9,190,000 円	目的変更のため研修センター取得積立資金より名称変更
総合医療会館建替積立資産	資産	2054年度	436,560,000 円	436,560,000 円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

各資金の明細		期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)
研修事業の充実	資産	円	210,000,000 円	251 月	10,039,841 円	53,731,421 円
会員の利便性向上のためのICT化	資産	円	71,000,000 円	251 月	3,394,422 円	
看護職関連のイベントの充実	資産	円	130,000,000 円	251 月	6,215,139 円	
総合医療会館建替・大規模修繕	資産	円	548,978,369 円	347 月	18,984,843 円	
総合医療会館建替積立資産	資産	円	436,560,000 円	347 月	15,097,176 円	

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

各資金の明細		積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
研修事業の充実	資産	- 円	
会員の利便性向上のためのICT化	資産	- 円	
看護職関連のイベントの充実	資産	- 円	
総合医療会館建替・大規模修繕	資産	- 円	
総合医療会館建替積立資産	資産	- 円	
合計		0 円	0 円

公益充実資金の明細

新別表A(5)-2関係

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	研修事業の充実
当該活動の内容	ニーズの高い研修事業を安定的かつ継続的に提供するため、事業運営上生じる財源不足の補填とする。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 12 月 ～ 2046 年 3 月 月数 (243 月)
所要額の算定方法	2026年度については、具体的な予算に基づき、ニーズの高い研修事業に259万円を充当するものとしている。2027年度以降については、毎年1,000万円を充当するものと見込み、これらを基礎として総額2.1億円と算定した。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	会員の利便性向上のためのICT化
当該活動の内容	会員の利便性向上及び研修事業の効率化のため、研修システム開発・導入・運用を行うもの。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 12 月 ～ 2046 年 3 月 月数 (243 月)
所要額の算定方法	研修システム等の開発・導入費用、運用経費として、初期導入費として600万円、2027年度以降のランニングコスト・保守費用を年間250万円、7年ごとに見直して1,000万円と想定し総額0.71億円と算定した。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	看護職関連のイベントの充実
当該活動の内容	神奈川県地域医療・看護の充実、人材の育成・確保、地域住民の健康増進、多職種との連携強化を図り、神奈川県全体の医療・看護の質を高める。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 12 月 ～ 2046 年 3 月 月数 (243 月)
所要額の算定方法	各イベントの実施費用の一部または全部を充当するとして、2026年度675万円、2027年度800万円、2028年度以降600万円と想定し総額1.3億円と算定した。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	総合医療会館建替・大規模修繕
当該活動の内容	当協会活動の中心である会館の機能維持と長寿命化を図るため、計画的な大規模修繕工事を予定している。その費用は毎年増加することが見込まれるため、「総合医療会館建替積立資産」と併せて使用する。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2025 年 12 月 ～ 2054 年 3 月 月数 (339 月)
所要額の算定方法	大規模修繕として、2026年度～2033年度で1.4億円程度を見込んでいる。会館の耐用年数満了の2054年度以降の建替費用として、残額5.5億円程度を使用する想定とした。

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	総合医療会館建替積立資産
当該活動の内容	本協会が入居する総合医療会館の建替えのための資金。 本協会の区分所有部分(6階及び5階の一部)と同規模を想定
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2011 年 4 月 ～ 2054 年 3 月 月数 (515 月)
所要額の算定方法	現有建物の取得額(6億8,000万円)を基礎として、耐用年数による減価償却費相当を積み立てる。面積比による按分として、公益目的事業64.2%、収益事業等21.4%、法人運営14.4%としている。